

マイクロバブル浮上分離 ハイブリッド水処理装置

平成20年実施課題

研究代表者: 広和エムテック(株) 山本英雄

特許出願済

エマルジョン化した油を含む排水を対象とする、「マイクロバブル」と「凝集」を組み合わせた排水処理装置を開発しました。

油が水中でエマルジョン化した排水の処理は難しく、高効率でメンテナンスフリーな装置の開発が望まれています。本研究では、油をマイクロバブルと共に凝集・浮上させて分離除去する技術を開発しました。

その開発技術を元に、「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金(実証等支援事業)」に応募するなどし、販売に向けての応用研究を進めています。

【用途】

塗装ブースでのウォータースクリーン廃水
部品の水洗浄機の洗浄水廃水
床や車の洗浄廃水
コンプレッサードレン



写真1 開発装置



写真2 模擬排水の処理性

特許: 特願2009-122788、特願2009-175365、

報道: 「週刊 循環経済新聞」 2009.6.15号

展示会への出展等: NEW環境展(2009.5.26~29)